警告

	●楽器演奏用の器具です。楽器演奏の用途以外には、使用しないでください。一般オーディオ器具として使用する製品ではありません。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違うと落下し、物的損害・けがの原因となります
	●器具の取付・設置の際には、通気口をふさがないようにし、風通しの良い場所に設置してください。
	●真空管を使用しています。不適当な取扱は、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
	●器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。接触していると火災の原因となります。
	●使用中および使用直後は、本体周辺が高温になる場合があります。やけどの可能性がありますので注意してください。
	●本体は水平な安定した場所に設置してください。不安定な場所の場合、落下や物的損害・けがの原因となります。
	●器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
	●煙が出たり変なニオイがするなどの異常状態のままで使用しないでください。故障・破損・事故・火災・感電等の原因となります。
	●異常と思われるときにはすぐに電源プラグを抜き、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合、ご購入店に修理を依頼してください。

注意

1. 使用環境・使用条件について

●この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となる場合があります。
●この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災などの原因となる場合があります。
●湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
特に雨や霧などの中で使用しないでください。
●不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
●真空管は、指定された真空管を使用してください。指定以外の真空管を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
●日本国内 100V 仕様です。ステップアップ電源などと共に使用した場合、機械に大きなダメージを与える場合があります。電圧を切り替える場合は、ヒューズも共に交換し、正しく使用してください。

2. 取付・設置について

●器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みになって下さい。また、お読みいただいた後は大切に保管して、必要なときに参照してください。
●器具の取付・設置は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

3. 使用前の準備について

●器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読み下さい。また、お読みいただいたあとは
大切に保管し、必要なときに参照してください。
●器具の使用前の準備は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●電源接続は、取扱説明書に従って確実におこなってください。接続が不完全な場合、接触不良による火災の原因となります。

4. 使用方法について

●器具を取り扱う場合は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具のカバーを取り外して使用しないでください。破裂などによる火災・やけど・けがの原因となります。
●地震などの天災のあと、再使用前に専門家が点検をおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

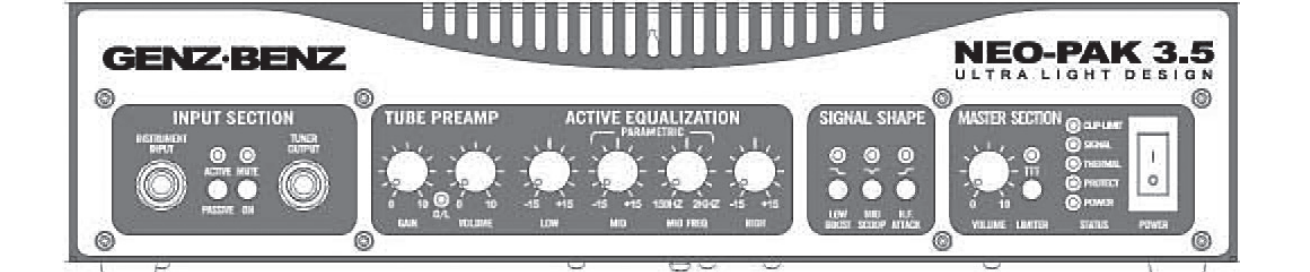
5. 保守点検について

●器具は日常点検を実施してください。点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具の点検・整備は専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●真空管交換・部品交換・清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電する場合があります。
●カバー類の脱着は取扱説明書等にしたがっておこなってください。正しく着脱を行わないと、破損やけがの原因となります
●電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●電源ソケット・ヒューズは日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具のネジ類は振動でゆるむ場合があります。取扱説明書に従って適切な処置をおこなってください。
●埃や紙吹雪等が溜まったままで使用しないでください。清掃してください
●真空管の取扱は、電球の取扱説明書等をよくお読み下さい。
●真空管は指定された電球を使用してください。指定外の真空管は器具の破損・電球の破裂の原因となります。
●真空管の装着は、ソケットに確実に装着してください。装着が不完全な場合、ソケットの破損の原因となります。
●交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づいて処置してください。

6. 保管時について

●埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい場所に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
●安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります
●再使用するときは、点検を必ずおこなってから使用してください。感電・火災の原因となることがあります。

この取扱説明書について

IDE コーポレーション有限会社が制作しています。内容に関する問い合わせは、下記まで。
IDE コーポレーション有限会社　〒 530-0015　大阪市北区中崎西 1-1-24
製品の機能は、改良のため変更されている場合があります。そのため、技術的なデータおよび製品の図面・写真が実際と異なる場合があります。
本書に記載の商品名等は、各社の商標または登録商標です。

Neo-Pak 3.5

フロントパネル

入力：input

Neo-pak3.5 には、1/4" フォーン・アンバランス入力が付いています。入力感度はおよそ 300mV から 1.25V まで切り替えることができます。入力インピーダンスは 500k Ω。高精度な入力プリアンプには、36Hz･12dB/octave ハイパスフィルター（一般的な 6dB フィルターよりも効果的で音質への影響が少ない）と、不要なノイズを除去する「RFI」フィルターを内蔵しています。入力ゲイン段は帰還型の回路で、最小のノイズで安定したゲインを得ることができます。入力プリアンプは、評価の高い GBE シリーズと同等の 12AX7 真空管回路です。

パッシブ / アクティブ・スイッチ：passive/active switch

ピックアップに応じてゲインを最適化するスイッチです。アクティブ側にすると−10dB の PAD が作動します。
もし、あなたのベースが電池が必要なタイプならアクティブ型のピックアップですので、アクティブ側にして使うとベストな動作をします。

ミュートスイッチ：input signal mute switch

アンプとダイレクト出力をミュートします。ミュートしていても、チューナー出力は作動します。赤 LED が点灯している時、ミュート状態です。

プリアンプ・ゲイン・コントロール：preamp gain control

プリアンプの入力感度のゲインを調節します。信号のボリュームは、チューブ・プリアンプ・ボリュームとマスター・ボリュームで決定します。赤い「OL(overload)」LED が点灯している時、チューブ・プリアンプはオーバードライブした状態です。クリーントーンにしたい場合は、プリアンプとマスターのボリュームを上げ、プリアンプ・ゲインを抑えてオーバーロードしないようにします。
あなたのプレイスタイルが求める音に応じて、オーバードライブさせてください。このゲインと、プリアンプ / マスターボリュームの組み合わせで、オーバードライブの強さを決めることができます。標準的には、もっとも強く弾いたときに「OL」LED が一瞬点灯するようにセットします。

「OL」LED："O/L" LED

「overload」を示します。この LED が点灯している時、入力部でオーバードライブしています。プリアンプ・ゲインとボリュームを調節して、好みのオーバーロード状態に設定していください。

◆セッティング・ガイドライン

ベースの種類やプレイスタイルに応じた設定方法です。
①　アクティブかパッシブかを選択します
②　楽器のコントロール部（ボリューム・トーン）を、いつものセッティングにします
③　ゲインを「0」にセットし、EQ をすべて 12 時の方向に合わせます。まず、もっとも強く弾いた時に「OL」LED が点灯するまでゲインを上げます（赤い LED が点きっぱなしではなく、一瞬光るようにセットするのがコツです）。そしてプリアンプ / マスターボリュームで、必要な音量に調節します。
④　EQ を好みの音にセットします。大幅なカット / ブーストが可能なアクティブ EQ ですので、プリアンプのゲイン・ボリュームと OL LED に影響します
⑤　EQ をセットしたあと、もう一度プリアンプのゲイン・ボリュームを調節する必要があります。シグナルシェイプ回路はプリアンプゲインに影響を与えることはありません。ただし、マスターボリュームと Clip インジケーターには影響が出ます。

チューナー出力：tuner output

Neo-pak3.5 には、完全に独立したチューナー出力があります。この出力はプリアンプの直後の出力です（プリ・シグナルシェイプ、プリ EQ）。ですので、ダイレクトボックスや録音機器（ハイインピーダンス）の接続にも適しています。

シグナルシェイプ：signal shape

3 つのシグナルシェイプ回路があります。
LOW BOOST　38 〜 67Hz のピーキング・ゲイン　特に 5 弦ベースに最適化されています。
MID SCOOP　800 〜 1kHz をカット
H.F.ATTACK　2.25 〜 8kHz をピーキング・ブースト。
それぞれの動作状態は、LED で確認できます

アクティブ EQ：active equalization

アクティブ 3 バンド EQ（ミッド・パラメトリック・スイープ）があります。この EQ は、プロのミキサー卓と同等の、非常に使いやすいものです。
LOW　80Hz シェルビング　15dB カット / ブースト
HIGH　3.5kHz シェルビング　15dB カット / ブースト
MID　150Hz 〜 2kHz 可変　1 オクターブ幅　12dB カット / ブースト

特に MID EQ は、ピックアップの音のクセを補正したり、個性のある音を強調したりするのにも適しています（無論、他の使い方にもどうぞ）
しばらくいろいろ試してみてください…単なる調整ではなく、とてもクリエイティブな作業ですから!

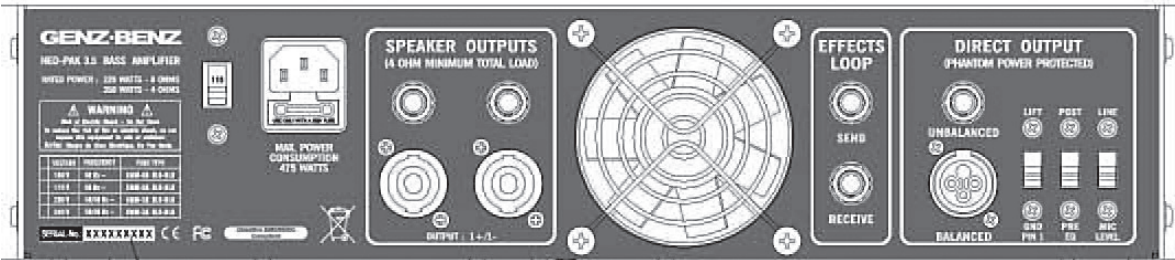
マスターボリューム：master volume

アンプ出力とエフェクトリターンのすべてのボリュームです。通常は、9 時から 3 時のポジションがもっとも良い結果が出ます。

アウトプット・リミッター：output limiter

内蔵パワーアンプの「ソフト・クリップ」リミッターのスイッチです。このリミッターは、アンプが最大出力近くの時のサチュレーションをシミュレートします。深くかかっている場合でも音楽的な音で作動します。青い LED が動作を示します。

マスターセクション・ステータス・インジケーター：master section status indicators

・「POWER」アンプの ON を示します
・「PROTECT」出力リレーの落ちた、プロテクト状態であることを示します。また、電源の ON・OFF 時にも 3 秒づつ点灯します（これは通常の動作で、数秒間内部の動作を監視しています）また、内部に異常がある場合にも点灯します。この場合は、使用を中止して購入店に修理を依頼してください。
・「THERMAL」アンプがオーバーヒートしていることを示します。プロテクト回路と連動し、シャットダウンします。この回路は、正常な状態になると自動復帰します。背面の通気口がふさがっていたり、ファンが停止している場合などのオーバーヒートしやすいです。
・「SIGNAL」パワーアンプに信号が来ていることを示し、正しくプレイできます。
・「CLIP/LIMIT」パワーアンプが最大出力に達し、リミッターが作動する状態であることを示します。実際にリミッターが作動するおよそ 6dB 手前で点灯します。

リアパネル

ダイレクト出力：direct output

高音質ダイレクト出力（グランドリフト付）。出力レベルは、マイク / ラインレベルの切替ができます。プリ EQ またはポスト EQ の選択も可能。2 番 HOT でインピーダンスは 600 Ωです。

このダイレクト出力は 48V ファンタム電源から保護されています。

エフェクトループ：effect loop

「直列」タイプのエフェクト（コンプ / リミッターなど）、「並列」タイプのエフェクト（コーラス / フランジャーなどの MIX つまみのあるタイプ）のエフェクターを接続します。ポスト・シグナルシェイプ、プリ EQ に位置します。なにも接続していない場合は、自動的にスルーします。エフェクト・センドを単にポスト・シグナルシェイプ、プリ EQ の信号出力、エフェクト・リターンをプリ EQ のライン入力、として使うこともできます

空冷ファン：fan cooling

速度可変の 80mm ファンです。低出力の時は静かに動作し、高出力や高気温の時は強力に動作します。

注意点は、この通気口を絶対にふさがないでください（特に注意すべきは、専用バッグに収納したまま使わないことです）

スピーカー出力：speaker outputs

1/4" フォーンまたは Neutrick スピコン（1 ＋ 1 −のみ使用）。全端子はパラレルで、最小負荷は 4 Ωです。

電源：power supply

特製の「超軽量」スイッチング電源（SMPS）です。独自のリニア・トランス・エミュレーション技術によって、従来の重いトランス電源のアンプをオーバードライブさせたのとまったく同じフィーリングに仕上がっています。真空管プリアンプとの組み合わせによって、妥協のないフィールと演奏感を手に入れました。

スイッチング電源は、AC を高電圧の DC 電源に直接変換します。50/60Hz の電源を 1000 以上の周波数に、正確な PWM インバーターが変換します。その高電圧高周波数の信号を、高周波トランスに伝達します。さらに高周波の整流器と ESR フィルター・キャパシターが、高周波 AC 電源をアンプの内部回路が使用する DC 電源に最終的に変換します。

この変換方式のすぐれた点は、一般の電源よりもはるかに多い 1000 回以上のリフレッシュを DC 電源がおこないますので、やかましいハムノイズを防ぐことができます。

また、ワールドツアーに便利な 115/230V 切替ができます。ただし切替は電源につなぐ前におこなってください!

電源入力：power input

付属の電源ケーブルを使用してください。Neo-pak3.5 は PSE に適合しています。115/230V の電圧切替は、電源に接続する前に正しく設定してください。ヒューズは電源入力部にソケットがあります。背面のヒューズ・チャートを参考にして、正しい値のヒューズを装着してください。

筐体デザイン：chasis design

航空機並の高品質の、コンピューター機のようなアルミシャーシを使っています。清掃には、濡れた布と少量のガラスクリーナーを使ってください。フェイスプレートは 3mm 圧のアルミ製です。

ラックマウント：rack mounting

ラックマウント用の金具は別売です。ご購入店にご相談ください。

ギグバッグ：gig bag

ショルダーマウントできる、しっかりした保護パッド入りのギグバッグがオプションです（Neo-pak3.5BAG 税込 ¥12,000）。

※ただし、バッグに入れたまま使用しないでください。オーバーヒートします。

スペック：specifications

定格出力：225W@8 Ω、350W@4 Ω
外寸：H89 W394 D273mm
重量：3.9kg

＜ Declaration of Conformity:89/336 EEC-EMC Directive ＞
製造者名：Genz-Benz, a division of Kaman Music.
製造者所在地：7811 east pierce street, scottsdale, AZ 85257, USA
製品型：オーディオアンプ
型番：Neo-Pak 3.5（all version）
電源コンディション：115/230V, 50/60Hz
発売日：11-15-2005

適合規格：EN55013:2001+A1:2003、EN55020:2002+A1:2003、EN60065、IEC61000-3.3:1994+A1:2001、IEC61000-4.2、IEC61000-4.3、IEC61000-4.4、FCC47CFR Part15- B,ClassB、RoHS Directive 2002/95/EC、WEEE Directive 2002/96/EC、CE Mark LV Directive73/23 EEC

Product Manual　取扱説明書

2006 年 09 月作成

GENZ-BENZ

Neo-Pak 3.5

製品の特徴

Neo-pak3.5 ベースアンプは、ゲンツベンツ独自の「ウルトラライト」設計にもとづくものです。たったの 3.9kg のボディに、350W のプロ級の大出力を持った、ツアー対応のベースアンプです。アナログとデジタルそれぞれの長所を組み合わせコンパクトに設計され、すばらしい暖かみとパンチとパワーを持っています。

12AX7 真空管プリアンプ、ゲンツベンツの誇るアクティブ EQ とシグナルシェイプ回路の信号経路。パワーアンプ・セクションは、すぐれたパワーとトーン・キャラクターを得ることができる、伝統的な ClassA/B 回路となっています。電源部は、高い技術によるデジタル・スイッチング電源（SMPS）です。一般的なトランス電源よりもはるかに軽量です。SMPS は、Neo-pak3.5 の心臓部であり、すばらしい軽量と音質、特にすぐれたダイナミクス・すばやいレスポンスをもたらします。

1/4" フォーン・アンバランス・楽器入力、アクティブ / パッシブ入力（LED 付）、ミュートスイッチ（LED 付）、12AX7 真空管プリアンプ（可変入力ゲイン）、3 スイッチ・シグナルシェイプ回路（LED 付）、3 バンド・アクティブ EQ（パラメトリック・ミッド可変）、マスターボリューム、リミッタースイッチ（LED 付）、1/4" フォーン・チューナー出力、エフェクトループ、バランス・ダイレクト出力（グランド - リフト / プリ - ポスト / マイク - ライン切替）、高耐久性ディスクリート出力段パワーアンプ（2 1/4" フォーン・スピーカー出力、2 スピコン出力

GENZ·BENZ
NEO-PAK 3.5
ULTRA LIGHT DESIGN

IDE コーポレーション有限会社